

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など14会計があります。

(単位：万円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越財源	差引残額
国民健康保険	736,203	692,248	0	43,955
老人保健	93,285	97,263	0	△ 3,978
後期高齢者医療	68,509	67,395	0	1,114
介護保険	630,775	622,111	0	8,664
簡易水道	224,248	216,731	2,987	4,530
下水道	533,325	516,522	5,736	11,067
土地取得	1,973	1,973	0	0
宅地造成	38	0	0	38
歌代の里	44,659	44,072	0	587
五十里財産区	46	46	0	0
二宮財産区	305	305	0	0
新畑野財産区	582	572	0	10
松ヶ崎財産区	3	3	0	0
真野財産区	383	343	0	40

◆平成20年度に取り組んだ主な事業と成果

区分	項目	決算額
総務費	◆交流居住・定住促進対策事業 空き家情報システムによる定住促進と佐渡準市民制度を創設。また、佐渡の情報誌「えール」の発行、佐渡暮らし体験ツアーなどを実施し、佐渡の認知度の向上と交流居住・定住を推進しました。	2,324万円
	◆灯油代助成事業 原油価格高騰に伴い、援護が必要な低所得世帯に対し灯油等購入費の一部を助成しました。	2,449万円
民生費	◆障害福祉サービス事業 障害者自立支援法に基づく介護給付、訓練等給付などの障害福祉サービスの利用による障がい者の自立を支援しました。	5億2,533万円
	◆乳児及び子どもの医療費助成事業 乳児および子どもの医療費自己負担分の一部と、小児科初診時特定療養費を公費で負担し、保護者の経済的な負担の軽減を図りました。	5,732万円
衛生費	◆トキ放鳥関連イベント開催事業 平成20年9月25日に秋篠宮ご夫妻がご臨席され、10羽のトキが放鳥されました。	1,255万円
	◆米の販売戦略推進事業 朱鷺と暮らす郷づくり認証米の販売に伴い、販売網の確保や環境ブランド米として育成を図りました。	2,590万円
農林水産費	◆地域食材活用推進事業 県と連携のもと、寒ブリなどのブランド化を目指し、戦略会議・販売PR展開などを行いました。	180万円
	◆観光振興対策事業 トキの試験放鳥、佐渡金銀山の世界文化遺産登録運動を動機付けに活用し、首都圏での観光キャンペーンなどを行うなど誘客事業を推進しました。	1億8,416万円
土木費	◆道路橋りょう改良舗装事業 周辺集落から中心市街地への所要時間の短縮などを図るための事業を実施しました。	5億1,838万円
消防費	◆消防本部庁舎建設事業 機能的な位置に消防本部庁舎を建設するため、造成工事・庁舎本体工事を実施しました。	6億6,247万円
教育費	◆学校建設事業 老朽化が著しく、耐力度調査で危険建物と判定された校舎、体育館について改築を進めています。	1億9,942万円
	◆世界遺産文化財指定事業 文化財の国指定化を目指し、調査および保存管理に係る事業を実施しました。	6,405万円

◆市債の現在高

市債は、市が大きな事業を実施した時に借り入れたお金で、市の借金にあたります。(単位：万円)

会計名	平成20年度末現在高	
一般会計	5,576,109	
特別会計	簡易水道	622,148
	下水道	2,488,329
	土地取得	586
公営企業会計	水道事業	859,099
	病院事業	176,436

◆市有財産の内容

庁舎、保育園、小・中学校などの建物や土地、市の貯金にあたる基金などの状況は次のとおりです。

区分	平成20年度末現在高
▽ 土地	73,471,662㎡
▽ 建物	559,941㎡
▽ 山林	61,776,951㎡
▽ 有価証券	7,708万円
▽ 各基金計	1,370,263万円

※基金は、ある目的のために積立て、準備しておく資金のことで、「地域振興基金」、「トキ環境整備基金」などの基金があります。

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

○水道事業会計 (単位：万円)

区分	決算額	
収益的	収入	113,867
	支出	105,550
資本的	収入	119,374
	支出	177,657

○病院事業会計 (単位：万円)

区分	決算額	
収益的	収入	266,566
	支出	288,082
資本的	収入	73,891
	支出	35,014

